令和 4 年度 北海道体育学会 第 3 回役員会

■日時: 令和4年10月14日(金)17:30~19:00

■方法:オンライン会議(Zoom ミーティング)

• 会長挨拶

神林勲会長より挨拶があった。

- ·議事署名人(森田憲輝 、 関朋昭)
- ・出席者:神林勲(会長)、山田秀樹(副会長)、石澤伸弘(理事長)、森田憲輝、中島寿宏、関朋昭、山口太一、瀧澤一騎、永谷稔、小林秀紹、奥田知靖、多賀健、井上恒志郎、小倉晃布、佐藤未来、秋月茜(会計)、塚本未来(幹事)、木本理可(幹事)

■日本体育・スポーツ・健康学会関係報告

石澤理事長より、地域協力学会連絡会議 (9/1、順天堂大学)の議事内容について報告された。 日本体育・スポーツ・健康学会がスポーツ庁より、部活動に関する研究・調査等の協力依頼を受けた とのことで、地域協力学会や専門領域でもこれまでのフィールド等を活かして知見の蓄積を行って ほしいとの依頼があった。また、来年度以降の全国学会の開催について、2023 年度は同志社大学、 2024 年度は福岡大学、2025 年度は日本体育大学で開催される旨報告された。

■協議事項

1. 第61回学会大会プログラム・抄録集(案)について

瀧澤大会委員長より、第61回学会大会プログラム・抄録集(案)について資料をもとに説明があり、提案通りに承認された。なお、発表演題数の確定により大会日程が変更になったことを受け、参加申込は10/31(月)まで延長することが確認された。また、今回の演題数は数年前に比較すると減少しているため、学会全体としても今後の課題として考えていく必要がある旨の問題提起があった。

2. 「若手研究者賞」審査委員の選出について

中島研究委員長より、今年度の審査委員の選出方法についての提案があり、承認された。

3. 令和5年度「研究助成」事業について

中島研究委員長より、令和5年度「研究助成」事業について、他地域の状況や募集要項・規程 等に関して資料をもとに説明があった。各理事より、成果の発表時期や助成額、他の研究助成と の併用等に関する意見が挙げられ、今後もメール等での審議を継続し、総会までには方向性を 決定することが確認された。

4. 会則の変更(案)について

石澤理事長より、学生会員資格および会費年額に関する会則の変更(案)について資料をもと に説明があり、提案通りに承認された。なお、本変更案については、次回総会で協議事項とする ことが確認された。

5. 各種委員会より(研究,編集,大会,広報)

特になし

6. その他

特になし

■報告事項

1. 各種委員会(研究. 編集. 大会. 広報. 事務局)より

- ・山口編集委員長より、北海道体育学研究第57巻の進捗状況について、8編が掲載となり、学会大会当日までには発刊となる旨の報告があった。
- ・森田広報委員長より、ニュースレター第14号の作成について、各理事へ執筆の依頼があった。
- ・木本幹事より、日本体育大学図書館から学会誌の寄贈依頼(第53巻~)があり、残部があることから対応することが確認された。

2. その他

特になし

■その他

- ・神林会長より、来年 3 月末で田中昭憲先生(北海学園大学)の監事の任期が満了となるため、 次年度に向けて人選をすすめる旨の報告があり、総会において選出することが確認された。
- ・塚本幹事より、第4回役員会について、大会 1日目の 11/12 (土) 10 時 30 分から東海大学札幌キャンパス(国際交流会館 2F)において実施予定であるとの連絡があった。

以上